

西川亜紗加さん（美中1年）

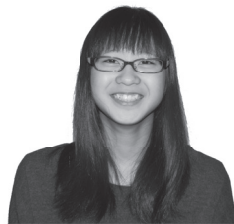
北海道中学校新人陸上競技大会

走り高跳びで好成績！

8月に小樽市で開催された後志中学校新人陸上競技大会女子走り高跳びで1m44cmを跳び、第1位の記録を出した美国中学校1年生の西川亜紗加さんが、9月22日、23日の両日、千歳市で開催された第19回北海道中学校新人陸上競技大会に出場し、決勝に進出する健闘を見せてくれました。



西川さんは、中学校ではバドミントン部に在籍。これまで、走り高跳びの選手経験はありま



せんでした。が、体育の授業で跳んだ記録がよかったです。から先生に勧められ、大会出場となりました。

当日は、全道から同種目へ選抜された36人の選手の中、西川さんは、1m46cmの自己新記録で予選を見事に突破。12人が進出した決勝では、残念ながら記録を出すことができませんでしたが、全道の精鋭がひしめく中、堂々とした姿を見せてくれました。

西川さんは、「部活の合間を縫って練習しました。十分な練習ができず、当日はとても心配でしたが、自己ベストを更新できたことにとても満足しています。応援してくれた方々に本当に感謝しています。」と大会での感想を語ってくれました。

歩いて健康! 歩いて生きがい!

～町内をみんなで歩く! B&Gウォーキング大会～

歩くことで健康な体をつくり、生きがい（目標）を持った日常生活を過ごしてもらおうと、町教育委員会と北海道生涯学習協会が共催する「道民カレッジ連携講座」として、「町内をみんなで歩くB&Gウォーキング大会」が、10月11日、海洋センターで開催され、町民のほか北海道ノルディックフィットネス協会会員など42人が参加しました。

はじめに、同センター内において「健康づくりと生きがい」と題した講話や、自宅でも簡単にできるストレッチ運動、安全でより効果的に行うウォーキングの方法などの講習を受け、いよいよ実践。空模様を気にしながら美国町内を1.8km、5kmの2コースに分かれてウォーキングを開始しました。途中、雨のためコースを変更するハプニングもありましたが、みんなでおしゃべりしながら楽しそうに歩いていました。



体力の限界と忍耐力に挑戦!

～美国中学校競歩遠足～

美国中学校（法本明洋校長）の競歩遠足が10月12日に開催さ

不安を抱えながらのスタートとなりました。

れ、生徒41人、教職員4人が参加し、婦美町から余別町までの23・8kmのコースの完走を目指しました。

途中、4カ所のチェックポイントでは、給水や到達時間を確認。先生や保護者から励ましの声をかけられ、

長距離を歩く中で、仲間意識や連帯感などを育てることを目的に行われているこの遠足は、一昨年、昨年と雨に降られてやむなく中止に。この日も天候に

走ったり、歩いたり、深まる秋を感じながら山野と海岸線を思い思いに、ゴールのサクラマスサンクチュアリセンターを目指しました。

午後からは時折雨が降り、濡れた生徒もいましたが、元気に最後まで歩き抜く姿が印象的でした。

今年、トップでゴールしたのは2年生の吉田拓海君。1時間57分23秒の新記録でのゴールとなりました。

◀カメラを向けるとポーズやピースをしてくれる生徒も…



税を考える週間

11月11日(日)～11月17日(土)

テーマ：「税の役割と税務署の仕事」

IT化を通じた納税環境の整備

国税庁では、申告・納税の際の納税者の利便性の向上を図るため、ICT化を通じた納税環境の整備を進めています。具体的には、e-Taxや確定申告書等作成コーナーの改善のほか、国税庁ホームページにより、納税者が適正に申告・納税が行えるよう納税の意義や税法の知識、手続等について様々な情報提供を行っています。そのほか、民間のオークションサイトから公売に参加できるインターネット公売や、ダイレクト納付、インターネットバンキング等を利用した電子納税といった多様な納付手段を導入しています。

税の役割

国や地方公共団体は、国民の生活に欠かすことのできない公共サービスを提供するため、様々な行政活動を行っており、その活動のために必要な経費を賄う財源が「税金」です。

我が国では、納税者自らが税務署へ所得などの申告を行うことにより税額を確定させ、この確定した税額を納税者が自ら納付する申告納税制度を採用しています。この申告納税制度が適正に機能するためには、第一に納税者が高い納税意識を持ち、憲法・法律に定められた納税義務を自発的に履行することが必要です。

国税庁への要望等をお寄せください！

国税庁ホームページの「税の役割と税務署の仕事」紹介コンテンツに、広く国民の皆様から「国税庁に対する要望」等をお聴きするためのアンケートの窓口を開設します。

e-Taxをはじめよう！

～国税電子申告・納税システム(e-Tax)～

国税に関する各種手続

- 1 所得税、法人税、消費税、贈与税、酒税及び印紙税の申告
 - 2 全税目の納税
 - 3 申請・届出等
- が自宅やオフィスからインターネットを通じて行えます。特に、源泉所得税の毎月納付や消費税の中間申告・納付など、利用回数の多い手続には大変便利です！

なお、e-Taxを始めるには、事前にICカードリーダーライター(*注1)と電子証明書(*注2)の準備が必要です。

(*注1) ICカードリーダーライター

家電量販店やインターネット販売などで購入できます。

(*注2) 電子証明書

公的個人認証サービスに基づく電子証明書を利用する場合、住民票のある市区町村の窓口で、住民基本台帳カード(ICカード)を入手し、電子証明書発行申請書等を提出して電子証明書の発行を受けてください。また、有効期限は3年となっており、有効期限切れの場合は、新たに取得する必要があります。

※手数料がかかります。

詳しくは、住民票のある市区町村へお問い合わせください。

余市税務署 ☎ 22-2093

国税庁ホームページ www.nta.go.jp

瑛太さん主演のドラマ「極北ラブソディ」

神威岬や島武意海岸などでロケ

9月21日から28日にかけて、NHKによる特集ドラマ「極北ラブソディ」(原作：海堂尊さん)の撮影が、神威岬や島武意海岸、小泊海岸を中心に行われました。

このドラマは、全国の地方都市が直面する医療崩壊の危機をテーマとして、瑛太さん演じる青年医師が医療の原点をめざし、北海道にある病院を舞台に奮闘し成長していく姿を描くものです。

ロケ地には、当町をはじめ、古平町や神恵内村など積丹半島沿岸の町村が多く選ばれています。



▲観光協会による炊き出し



▲小泊海岸でのリハーサル

25日と26日には、積丹町の味を堪能して、長時間に及ぶ撮影の疲れを癒してもらおうと、積丹観光協会の会員の皆さんによる炊き出しが行われ、出演者やNHKのスタッフの方々に浜鍋やシーフードカレーなどを振舞いました。あいにくの雨となった25日は、温かい浜鍋にお代わりを求めて行列ができるなど、大変、好評の様子でした。

出演者は、主演の瑛太さんのほか加藤あいさん、小林薫さん、徳井優さんなど、大変、豪華な顔ぶれとなっています。

撮影は、来年1月にも行われる予定で、来年3月(全2回)にNHK総合テレビで放送予定です。